

国際交流つうしん

Japan

SOFTBALL



女子ソフトボール日本代表 (P.2)

目次

次

- P.2 第16回世界女子ソフトボール選手権大会が8月に開催！
- P.3 地域日本語教室から「こんにちは！」ー地域日本語教室ってなあに？ー
- P.4～5 事業報告（平成29年11月～平成30年2月）
- P.6 今後の行事予定
あなたの街の国際交流・協力団体 ～成田空港トランジット&ステイプログラム～
- P.7 JICA千葉デスクのページ
- P.8 千葉県から世界へ！ ～セントルシア～

広告

15th Anniversary

水野外語学院

日本語で日本語を勉強します。
いろいろな国の人と一緒に勉強します。
赤ちゃんが言葉を覚えるように、
楽しく、自然に日本語が話せるようになります。

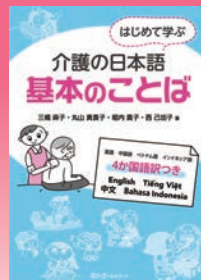


MIZUNOGAIGOGAKUIN

〒272-0133 千葉県市川行徳駅前 4-19-14
TEL: 047-397-9645 FAX: 047-397-3078

広告

「日本語を教える」としたら **スリーエーネットワーク**



介護に関わる外国人の ための日本語教材

はじめて学ぶ介護の日本語
基本のことば

介護現場で働く外国人の数は今後ますます増えていきます。そのような方々が初級修了後から、豊富な例文やイラストで、現場をイメージしながら介護分野の語彙1,500語が学べる一冊です。

三橋麻子・丸山真貴子・堀内貴子・西己加子 著
本体2,600円＋税 B5判

最新刊や教材の使い方セミナーの情報等は <http://www.3anet.co.jp/>



オール千葉で盛り上げよう！世界女子ソフトボール選手権大会

世界野球ソフトボール連盟（WBSC）が主催する、女子ソフトボールの第16回世界一決定戦が、今年8月2日～12日まで、ZOZOマリンスタジアム（千葉市）、ナスパ・スタジアム（成田市）、秋津野球場（習志野市）、ゼットエーボールパーク（市原市）の4会場で開催されます。

1月9日から大会ボランティア、応援ボランティアの募集が開始され、千葉県国際交流センターにご登録いただいている、たくさんのボランティアの方々に応募いただきました。ボランティアの皆さんには、観客の案内・誘導、入場口対応、言語対応、駐車場の案内、大会関係者や報道関係者への対応、インフォメーション、ボランティアリーダーほか、運営に関することに携わって頂く予定です。

東京2020大会の出場チームを決める予選も兼ねたこの大会は、世界から強豪16か国・地域が集結し、スポーツ界やマスメディア、世界からも注目を集めています。開催に先立って、千葉県ソフトボール協会の井之上理事長に、競技について、また大会ボランティア、応援ボランティアについてお話を伺いました。千葉県で初めて開催されるソフトボール国際大会の成功に向けて、地域全体で選手たちを応援サポートしていきましょう！！



Q1：東京オリンピックへの出場国を決める予選にもなっている、大規模な国際大会が千葉県で開催されることになった決め手はどのようなことでしたか？

千葉県では、東京2020大会開催の前に、運営リハーサルができるような世界選手権大会を誘致できないか、と模索をしていました。1998年に同大会開催実績のある静岡県や、ソフトボール環境に恵まれた愛知県も開催地として誘致活動をしていました。千葉県開催の決め手になったのは「オールちば」でのサポート体制が、競技関係者に響いたからではないでしょうか。ほぼゼロからのスタートでしたが、県、及び開催市である千葉市、成田市、習志野市、市原市の協力も得て、大会成功に向けて準備を進めています。



Q2：県や自治体関係者だけでなく、地域のみなさん全員が主役になれるような「オールちば」を実現するため、大会にどのようなことを期待されていますか？

大会前には出場チームが県内各地で事前キャンプなどを行います。2017年は、カナダ、ニュージーランド、チャイニーズ台北、加えて日本女子代表チームが県内各地で合宿を行いました。今後のキャンプでは選手との交流も計画しています。地域のみなさんにはぜひ球場にお越しいただき、世界レベルのソフトボール競技を間近で観てもらうことで、ソフトボールのファンになっていただきたいと思います。

Q3：ソフトボールといえば、腕を大きく回転させてボールを投げる動作が印象的ですが、観戦が面白くなるポイントなど、教えてください。

「ライズボール」と言われ、下投げならではのボールが浮いてくる投球です。ソフトボールは、塁間が短いため、1塁でのクロスプレイも多く見られ、とにかくスピーディで目が離せません。投球速度は105～110キロを超え、体感速度は野球に換算すると160キロとも言われています。千葉県に縁のある選手は、市口侑果野手、濱村ゆかり投手、切石結女捕手らが候補に選ばれており、公式戦での活躍が期待されています。ぜひ注目してみてください！

Q4：8月の大会で大会ボランティア・応援ボランティアとして活動する方々に、メッセージをお願いします。

大会ボランティアの方は、ソフトボール競技に携わったことがあれば、より活動を楽しめると思いますね。以前、スポーツトレーナー養成専門学校の職員の方と学生さんにお手伝い頂いたことがありますが、自打球で腕を痛め、翌日の試合出場が絶望的と思われた選手への適切なアイシング（冷やす）処置が功を奏し、出場がかなったときには、「さすがプロ！」と驚かされました。応援ボランティアは大会を盛り上げるだけでなく、参加チームへの「おもてなし」につなげていけると期待しています。



選手たちを応援サポートしませんか？ 日本女子リーグ第2節 千葉大会

世界女子ソフトボール選手権の会場の1つとなっている市原市ゼットエーボールパークで開催されます。大会の雰囲気を感じ、球場内外の施設等も確認できます。ぜひご参加ください！



5月12日（土）	10:30	伊予銀行 VERTZ VS ビックカメラ BEE QUEEN
	13:00	豊田自動織機 シャイニングベガ VS シオノギ製薬 ポポンギヤルズ
5月13日（日）	10:30	豊田自動織機 シャイニングベガ VS ビックカメラ BEE QUEEN
	13:00	シオノギ製薬 ポポンギヤルズ VS 伊予銀行 VERTZ

入場料 大人 前売り1,000円／当日1,400円 中高生 前売り600円／当日1,000円 ※小学生以下は、入場無料です。



地域日本語教室から

こんにちは！

日本で暮らす外国人の数は年々増加しています。千葉県では、13万人以上の外国人が生活しています。その割合は県民の約2%にのぼります。そのような中で、「生活者としての外国人」が、共通言語である日本語を身につけることは、生活していく上でとても重要です。今回は、日本語教室とはどのようなもので、どのような役割を担っているかについて、ご紹介します。

地域日本語教室とは？

ボランティアが中心になって、地域に住んでいる外国人に生活に必要な日本語を教えているのが日本語教室です。成人外国人を対象にした教室や、外国につながる子どもたちを対象とした教室など、地域によって特徴はさまざま。学習者の背景や日本語のレベル、それぞれの日本語学習におけるニーズに応じて独自に運営されています。ボランティアが主な担い手ということもあり、週に1～3日活動している教室が多いのも特徴です。その点、進学や就職などの目標を達成するための日本語学校や、大学の教育機関がほぼ毎日授業があるのとは異なります。また、外国人が日本語を学ぶ目的も、就労のため、家族や隣人とのコミュニケーション、または学校での教科学習のためなど、多様化しています。

地域日本語教室の役割とは？

日本語教室は、外国人が日本語を学習することを第一としています。そのほかにも地域に住んでいる外国人にとって、ありのままの自分が受け入れられ、認められる居場所です。よりよい生活を確保するための情報交換や多文化理解、問題解決に向けたコミュニケーションを通じて、社会参加を実現していく役割も担っています。外国につながる子どもたちの教室では、教科学習に必要な日本語を身につけ、学校生活に慣れるためのパイプとしての役割も果たしています。年に数回、国際交流イベントや発表会などを開催している教室や、行政および日本語教育以外の組織と連携して活動する教室もあります。

私たちにもできることは？

千葉県では、ボランティアが主体となって140ほどの日本語教室が運営されています。一方で深刻な人手不足に悩まされている教室もあります。日本語ボランティアとしての活動を通じて、多文化共生社会の実現を目指してみませんか？千葉県国際交流センターHP・「ボランティア募集！伝言板」に、ボランティア募集の活動情報を掲載しています。ご興味のある方はご覧いただき、直接教室にお問合せください。

千葉県国際交流センターでは、市町村国際交流協会、大学などと協同し、日本語ボランティアとして活動したいという方を対象に、日本語ボランティア基礎講座を開催しています！ボランティアと日本語教室をつなぐマッチングも行います。詳細は、4月にホームページに掲載予定です。ぜひご参加ください！！

◆コミュニティ通訳研修（全4回） 10月16日・23日・30日・11月6日

千葉県に住む外国人は年ごとに増えて、平成27年度は前年比7.97%増、平成28年度は8.7%増となっており、今や県内人口の2.09%を占めています。これら外国人が安心して日常生活を営めるよう、そのお手伝いをするのがコミュニティ通訳です。困っている外国人に寄り添って、日本の制度や生活習慣を説明してあげる、語学力が必要となることもあるでしょう。

そのためには、まず自らが学習し、「知識」と「言葉」を蓄えておく必要があります。「コミュニティ通訳研修」では「知識」と「言葉」を両輪と考えてコミュニティ通訳の基礎を学びます。

10月16日（月）「在留管理制度の基礎知識」 (公財) 入管協会 佐藤 修 氏
 10月23日（月）「涉外戸籍の基礎知識」 千葉県弁護士会 廣瀬 理夫 氏
 10月30日（月）「日本の社会・労働保険制度について」 社会保険労務士 田島 光 氏
 11月6日（月）「外国に連なる子どもたちの現状について」 多文化フリースクールちば主催者 白谷 秀一 氏
 通訳の基礎トレーニングとロールプレイ（全日程）：英語・スペイン語・中国語・韓国語・フランス語・やさしい日本語



◆災害時外国人サポーター養成講座 11月18日・25日

災害時における外国人住民を支援するためのボランティアを養成するとともに、関係者間でのネットワークづくりや災害時対応の充実を図ることを目的として、千葉県及び柏市と共催で実施しました。1日目は災害時に外国人が直面する課題や、多言語支援センターについての講義等、2日目は「やさしい日本語」の講義、非常食の試食、多言語支援センターの設置訓練、外国人住民の避難訓練も兼ねた避難所巡回訓練等を行いました。2日間で関係者を含め延べ121名が参加し、災害時の外国人支援の考え方や具体的な方法について学び、理解を深めました。

11月18日（土）「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」ほか 11月25日（土）「多言語支援センター設置・避難所巡回訓練」ほか
 講師：特定非営利活動法人 多文化共生マネージャー全国協議会 理事 高橋 伸行 氏
 特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海 理事 土井 佳彦 氏



◆日本語ボランティア・スキルアップ講座 12月3日・15日

地域で日本語学習支援活動を行っているボランティアの方々を対象に、日本語ボランティア・スキルアップ講座を開催しました。12月3日は児童・生徒対象の活動のコース、12月15日は成人対象の活動のコースとし、1日2コマのプログラムで、日本語教育の専門知識・現場体験が豊富な4名の先生方にご指導いただきました。児童対象の講義には、「ライフコースという切り口の物の見方は参考になった」（齋藤ひろみ先生）、「ワークシートを使った支援モデルを作ることがとても良かった。現場でも活用したい」（浜田麻里先生）

また、成人対象の講義には、「どれくらいの文法の力があれば会話の基礎的な力があるか示していただけて良かった。」（岩田一成先生）、「書きながらの実践、can do、コーパスをもっと活用しようと思った。」（高木祐輔先生）、などの感想が寄せられ、有意義な講座となりました。それぞれのコースの定員が40名、計80名のところ、100名のご応募をいただきました。

「子どものための日本語学習活動1ーライフコースの視点から」 東京学芸大学 教授 齋藤 ひろみ 氏
 「子どものための日本語学習活動2ー社会参加を支援するために」 京都教育大学 教授 浜田 麻里 氏
 「生活密着型の日本語教育～コミュニケーションと文法」 聖心女子大学 准教授 岩田 一成 氏
 「生活密着型の日本語教育～コミュニケーションの実践」 一橋大学言語社会研究科博士後期課程 高木 祐輔 氏



◆ボランティア活動報告（11月～2月）

語学ボランティア：16件（高校入学説明会、保護者面談・ゴールボール大会・教育委員会翻訳、法律相談通訳等）／

活動言語：英語、スペイン語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、フィリピン語、アラビア語、タイ語

ちば出前講座 在住外国人：16件／28名（パキスタン、デンマーク、ペルー、中国、インド、ブータン、台湾、タイ、ネパール、韓国、ロシア、イタリア、ブラジル）

JICAボランティア：11件／15名 12か国（フィリピン、セネガル、インドネシア、ミクロネシア、フィジー、ブルキナファソ、ジャマイカ、ボリビア、ケニア、タンザニア、ガボン、スリランカ）

◆Goalball Japan Men's Open ボランティア見学会 1月5日～8日

1月5日(金)から佐倉市民体育館で、ゴールボール男子の日本代表チームがベルギー、オーストラリア、韓国、タイのチームを招いて合同キャンプを実施し、1月7日(日)8日(月)の2日間で、ゴールボールジャパン・メンズオープンが開催されました。

千葉県国際交流センター及び千葉県スポーツコンシェルジュでは、東京2020大会において県内で開催が決定しているゴールボールをたくさんの方々に知っていただくことを目的として、語学ボランティアの方々に練習試合及び公式戦の見学を呼びかけたところ、4日間を通じて、延べ61名の方に会場にお越しいただきました。参加者のほとんどがゴールボールを見るのは初めてでしたが、競技の観戦をメインに、必要に応じて外国チーム付アシスタントとして、語学面でのサポートや給仕補助、またゴールボール協会関係者の方々からの指導のもと、練習試合中のコート外のボール拾い、選手へのボール渡し、試合の副審、スコア記録などのサポートをしていただきました。



試合前の練習は、選手や関係者にとって、とても貴重な時間。邪魔にならないように気遣いをしながら、ボール拾いなどをサポート！



選手たちの俊敏なボール送球とキャッチの激しい攻防は、迫力そのもの！！試合中の熱気に圧倒されました。



主審から「Quiet Please, Play!」のかけ声の後、ボールを投げてから相手コートのラインを超えるまでは、声を出さないようにすることが応援のポイントです！

◆H29通訳ボランティア養成講座 後期日程(D～F会場)が終了しました！

後期3会場での講座を終え、平成29年度の養成講座が大盛況のうちに終了しました。午前中の講義のあとは、言語別に分かれてロールプレイを行います。来県した外国人観光客に対して「千葉県の見どころをアピールする」「オリンピック・パラリンピックの会場周辺の案内をする」という2つのテーマをメインに、外国人役・案内役の2人で即興発表をしていただきました。受講者の皆さんの語学力は大変レベルが高く、どの会場においても、とてもハイレベルなロールプレイが展開されていました。人前で英語を話すことは簡単ではありませんが、その緊張感さえも楽しんでいる受講者の皆さんの姿が印象的でした。

D会場 11/11(土)・11/18(土)・11/25(土) @千葉県国際交流センター

E会場 12/9(土)・12/16(土)・12/23(土) @千葉県国際交流センター

F会場 1/24(水)・1/31(水)・2/7(水) @松戸市民劇場



◆国際理解セミナー

第1部「日本で報道されない中東の現状」 2月24日

JICA東京と共催で、国際理解講座及びJICA教師海外研修授業実践報告会の2部構成で国際理解セミナーを実施しました。第1部では、フォトジャーナリストの久保田弘信氏をお招きし、「日本で報道されない中東の現状」と題した講演を行いました。戦場での兵士の様子や、過酷な環境で懸命に生きる難民との出会いや再会など、心を動かされる映像やお話をいただきました。受講者からは、「僕たちジャーナリストが取材しないと、必要な支援が届かないという言葉が印象に残った」「知ることが大事だと思った」などの感想が寄せられ、最後まで久保田氏への質問や歓談を望む姿が見られました。



第2部 H29 JICA教師海外研修 (ザンビア&ベトナム)授業実践報告会

第2部では、ザンビア、ベトナムで研修に参加した県内の公立学校の教師による授業実践報告と、パネルトークを実施しました。帰国後に生徒と現地ザンビアの学校との交流を採り入れたり、古典教育を国際教育と結び付けるなどの工夫が見られ、教育関係者だけではなく、一般の方も国際教育について理解を深めました。

「JICA教師海外研修」とは、国際理解教育・開発教育に取り組む教員が開発途上国での10日間程の研修と事前事後の国内研修を通じ、発展途上国の現状と、日本との関係への理解を深め、その成果を児童や生徒の教育に役立てるプログラムです。



千葉県国際交流センター 平成30年度事業計画

事業	内容	時期(予定)
国際交流ボランティア制度	語学、ホストファミリー、文化、事業、日本語の各ボランティアの登録・紹介	随時
ホームページによる情報提供	在住外国人の生活情報やセンター事業等について発信(日・英・中・西)	随時
FACEBOOKによる情報発信	ボランティア活動情報、イベント情報などを発信	随時
外国人テレホン相談事業	在住外国人の電話による生活相談への対応(日・英・中・西)	随時
ちば出前講座	在住外国人・JICAボランティアOB/OG等を団体や学校等に講師として紹介	随時
「国際交流伝言板」の発信	国際交流イベントや募集事業をホームページ等で紹介(日・英・中・西)	毎月
外国人のための無料法律相談	外国人の生活上の法的問題に弁護士、行政書士が対応、通訳手配も可。 (原則第1月曜 行政書士は奇数月)	毎月
コミュニティ通訳研修	在住外国人の生活支援に役立つ基礎知識を学び、語学の向上を図る講座	10~12月
国際交流・協力等ネットワーク会議	民間交流団体や市町村国際交流協会担当者による情報交換	9月~10月
日本語ボランティア・スキルアップ講座	日本語ボランティアが日本語指導の向上を図る講座(全6日)	6~7月
外国人相談担当者意見交換会	県内の外国人相談担当者向けの講演、情報交換	7月
国際フェスタ CHIBA	国際交流・協力団体の活動成果を展示等により、広く県民に広報	5月27日
会報「国際交流つうしん」の発行	当センターの事業及び県内民間団体の活動等を紹介する会報の発行	7、11、3月
国際理解セミナー	県民に広く、国際理解を図る講座を開催	9~10、1~2月
日本語ボランティア基礎講座	日本語ボランティアについての基礎的な知識を学ぶ講座(全3日・2会場)	7~8月
日本語ボランティアの集い	外国人児童に対する日本語ボランティア向けの講座及び参加者間の情報交換	2月
災害時外国人サポーター養成講座	災害時に外国人をサポートする人材を育成する講座を開催	12月

あなたの街の国際交流・協力団体

「成田空港トランジット&ステイプログラム」の活動

ボランティアガイド 竹鼻 始

このプログラムは、成田空港を利用するトランジット旅客や空港周辺の宿泊施設に滞在する外国人旅行客を対象に、ボランティアガイドが空港周辺の観光案内を行うものです。成田空港周辺の自治体を主として運営されています。英語などの外国語を話せるガイドが日本の自然や文化を体験する手助けをすることで、日本に親しみを持っていただき、また日本を訪れたいと願っていただくことを主な目的として運用されています。

私はこのプログラムが開始された2015年3月からガイドをしているので、今年の3月で丸3年経過します。会社勤め時代は電線関係の技術者として多くの国を訪問する機会がありました。中国、東南アジア、インド、中近東、南北アメリカの国々などビジネスを通して多くの文化に触れてきました。退職後、今度は日本の文化を多くの国の人に紹介しようとボランティアガイドに応募しました。

ゲストに会ってガイドを開始してから空港に帰るまで4~5時間行動を共にします。昼食と一緒に食べることも多く、非常に親密な人間関係になります。ボランティアガイドですからガイド料は一切かかりません。いずれのツアーも日本文化に触れる機会が多くあります。ゲストからはいつも感謝の言葉をもらっています。毎回色々な国の人びと人間関係を築き、日本文化を紹介することで感謝されます。楽しいボランティアです。もちろん色々な経験をします。最近苦労した質問の一つ。米国の敬虔なキリスト教徒6人の団体旅行者のガイドです。成田山公園を案内している時、聞かれました。「世界は神が作ったのでこのような美しい公園があると、キリスト教徒は考える。仏教ではなぜこのような美しい公園があると考えのですか?」「仏教では心の内面の悟りを重視します。世界を解釈することはしません。」と苦し紛れに答えました。苦労することもあるボランティアです。

連絡先：成田市観光プロモーション課

TEL：0476-20-1540 Eメール：kanpro@city.narita.chiba.jp



Narita Airport Transit & Stay Program

検索



H Pで活動の様子や、ボランティア募集情報を配信しています!

フェアトレードフェスタちば2018を開催します!

第9回目を迎える「フェアトレードフェスタちば」が、今年もきぼーるアトリウムで開催されます。「フェアトレード」は、その地域に住む人々に仕事を生み出し、技術研修や正当な報酬を支払うシステムを地域に浸透させることで、彼らの自立と地域社会全体を向上させることを目的としています。私たちが身近な生活にフェアトレードを取り入れることが、国際協力につながります。本イベントには、主に千葉県内でフェアトレード商品を扱う団体や、大学生団体などが出展します。また、JICA東京のブースでは、世界の課題を見て、触って、学べる立体展示を行います。さらに、ステージパフォーマンスや、スタンプを集めて景品がもらえるスランブラリーなど、楽しい企画も予定しています。是非、ご家族ご友人をお誘いの上、会場にお越し下さい。

【フェアトレードフェスタちば2018 ～選ぶことで世界をカエル～】

- 日時：5月20日（日）10：00～17：00(予定)
- 場所：きぼーるアトリウム
（JR千葉駅から徒歩15分
／京成千葉中央駅から徒歩5分）
- 内容：フェアトレード商品展示販売、資料配付、
スランブラリー、立体展示、
ステージパフォーマンス等



出展／協賛を募集しています

フェアトレードを広義に捉え、フェアトレード商品を扱う団体、環境や人に配慮した物づくりをしている国際協力・交流団体、福祉作業所、企業等の皆さまに出展／協賛のお声かけをしています。

詳しい情報は、下記ホームページをご覧ください

フェアトレードフェスタちば2018：<https://www.ftchiba.net/festa/2018/>

出展協賛団体募集：<https://www.ftchiba.net/syutten/>

2018年度JICAボランティア春募集中! 4/2(月)～5/1(火)

2018年度
春募集

☆☆☆JICA ボランティア体験談&説明会 in 千葉 ☆☆☆

ボランティア経験者の体験談や応募相談ができます。

参加無料・要予約

※<https://www.jica.go.jp/volunteer/seminar/place/> から予約できます。

※共に、青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニアボランティアを対象に開催します。

日程/開催地	時 間	会 場
3月31日（土） 千葉市	11：00～13：30	ハロー貸会議室千葉駅前 RoomA
	14：30～17：00	

千葉県国際交流センター内 JICA千葉デスク 国際協力推進員 永井 大策
TEL：043-297-0245 FAX：043-297-2753 E-mail：chiba-desk_nagai@friends.jica.go.jp

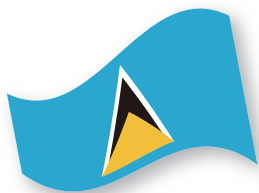


JICA CHIBA DESK

検索

JICA千葉デスク Facebookページ

皆さんの「いいね!」をお待ちしています。



千葉県から世界へ!

セントルシア



※外務省ホームページより引用

習志野市出身の川口 恵さんは2016年7月から、JICAボランティアとして、セントルシア島で活動しています。職種は環境教育です。

セントルシアについて

西インド諸島(コロンブスがインドと間違えたためにそう名付けられています、いまだに私はややこしく思える)に浮かぶ、淡路島と同じくらいの面積しかない島国セントルシア。アフリカ系とインド系の移民が主な人口を占めるこの国では、英語と現地語であるクレオール語(パトワ語)が話されています。クレオール語がフランス語に似ているのもフランスとイギリスの植民地化闘争に巻き込まれた歴史が関連しているからでしょう。年中20度以上の気候は、青く透き通るカリブ海のビーチとその上に広がる真っ青な空と合わせて、地上の楽園として世界各国から人々を引き寄せます。乾季は観光シーズンとなり、首都Castriesの港は大きなクルーズ船で埋まります。観光客たちは豪華なホテルに宿泊し、ビーチで一日中のんびりしたり、世界遺産であるピトン火山の麓に観光に行ったりと、国民に大切な収入源を落としていってくれます。

環境教育の活動について

こんな楽園のようなセントルシアで問題になっていることの一つに環境問題があります。観光事業は大量のゴミを生み出しますが、この国にはリサイクル工場もなければ、焼却処分もせずにゴミを埋め立てるだけです。道端でゴミを見ない方が難しいほど、ポイ捨ては日常化しています。私は持続的開発省と言う政府機関に所属し、学校でコンポストを始める手伝いや、住民を巻き込んだクリーンアップを毎月行うことで、国民への環境意識を高めることを目標としています。



すぐに目に見える成果が生まれる訳ではない環境教育という分野で、悩みながら日々活動しています。



日本語教育の活動について

環境教育の活動とは別に、日本語教室を毎週開催しています。1月から改めて始まった新クラスには30人もの生徒が参加してくれました。地球の反対側ではありますが、日本の中古車が道路にはあふれ、アニメや空手のファンも沢山います。残りの任期は、環境について考えながら、日本についても多く紹介できればと思っています。



広告

入管手続きは行政書士にお任せ下さい。

申請取次行政書士に申請依頼をすると、申請人本人は

入国管理局への出頭が免除

されるので、**仕事や学業に専念**

することが可能です。

お問い合わせは...



千葉県行政書士会



〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央4丁目13番10号
TEL: 043-227-8009 FAX: 043-225-8634

平成30年度「外国人のための無料法律相談」 Free Legal Consultation for Foreign Residents

◆時間 Time 13:00 - 16:00 ◆予約制 Reservation required.
◆通訳の申込は10日前まで Interpreters available on 10 days prior request
◆会場: 千葉県国際交流センター Venue: Chiba International Center

弁護士/Lawyer

Legal matter, divorce, accident, inheritance, labor problem, etc.

4/9 (Mon) ・ 6/4 (Mon)

8/6 (Mon) ・ 10/1 (Mon)

12/3 (Mon) ・ 2/4 (Mon)

弁護士・行政書士/Lawyer・Visa Lawyer

Legal matter, divorce, accident, inheritance, labor problem, etc.
Visa, start-up business, etc.

5/14 (Mon) ・ 7/7 (Sat)

9/3 (Mon) ・ 11/5 (Mon)

1/12 (Sat) ・ 3/4 (Mon)

申込・問合せ: 千葉県国際交流センター

Reservation: Chiba International Center

TEL: 043-297-0245 E-mail: kudo@ccb.or.jp



公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー 千葉県国際交流センター

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14F

TEL: 043-297-0245 FAX: 043-297-2753 E-mail: ied@ccb.or.jp

<http://www.mcic.or.jp/へgo!>

センター事業の紹介、最新ニュース、講座やイベントなど役立つ情報を掲載。

年3回発行
(7,11,3月)